

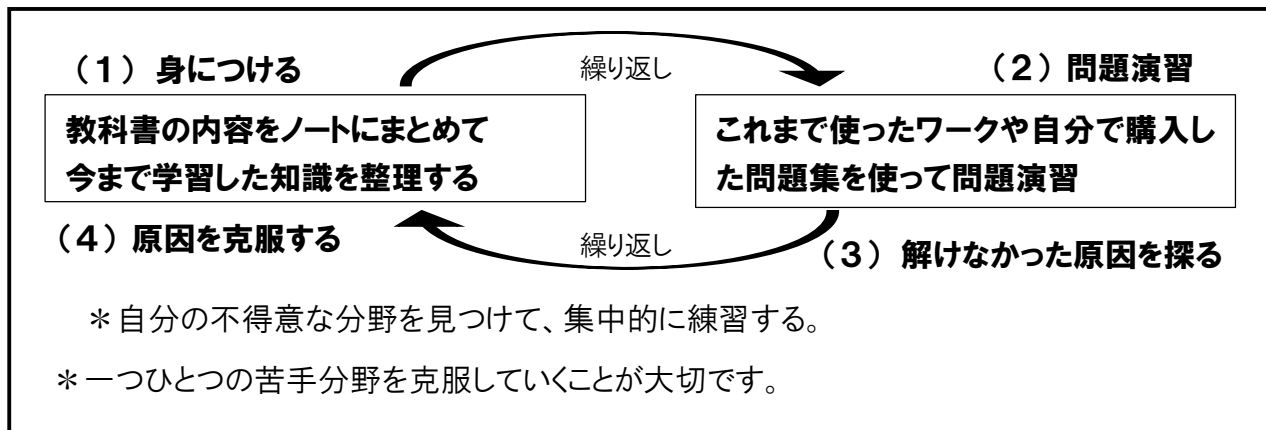
# 私の学習法

高校受験に向けた取り組み

杉本 梓葉

## 1. 基本的な勉強の仕方

勉強には、以下の4つのステップがあると私は考えています。



### (1) 身につける

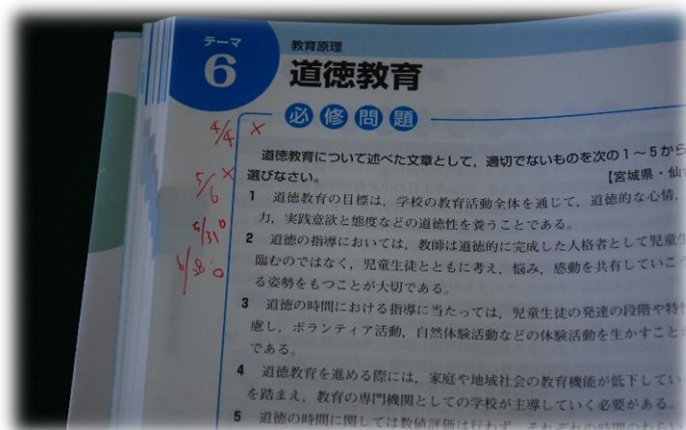
まず、1つ目は『身につける』勉強。知らない知識を身につけ、なぜそうなるのかを理解するために行う勉強です。これは、知らない漢字や英単語を書けるように練習することであり、重要語句とその意味を頭の中で整理する過程であるため、自分にとっての最善方法を見つけ出すことが大切です。教科書や参考書、ワーク、授業用ノートを開いてその範囲をまとめたり、用語を覚えるまで書いて練習したり、「知識を身につける」勉強です。「身につける」という作業を通じて、内容を理解し、重要ポイントが何かを明確にします。基本的に、学校で授業をきちんと受け、ノートを整理していれば、この「まとめ」はすでにノートに書かれているはずですが。この授業用ノートのまとめ方を参考に、自分なりに工夫してまとめることで、あやふやであった知識が整理されます。

また、理解はできているものの、覚えられていない知識（例えば、漢字、英単語、理科社会の用語など）は、「身につくまで」繰り返し声に出しながら書き「身につける」ことが大切です。自分にとって最短の時間で確実に身につけられる方法を見つけてみてください。

### 資料 1

### (2) 問題練習

2つ目は、『問題演習』を行う勉強。1つ目のステップが身につけているかを確認するために、問題を解いてみる勉強です。問題集には書き込まず、ノートに解きます。ただし、解いた日付、○×を問題集に書き込みます。問題集を見直したときに、いつ解いて、どの問題が解けて、どの問題が解けなかつ



たのが一目でわかるようにします（資料1参照）。いくら知識を身につけても、それを発揮できなければ点数にはつながりません。参考書など何も見ることなく、自分の今の力を試してみましよう。

### （3）解けなかった原因を探る

3つ目は、『解けなかった問題の原因を探る』勉強。2つ目のステップで解いた問題の中で、間違えてしまった問題とじっくり向き合う時間です。解答の解説までじっくり読んで、「なぜ、この答えになるのか」を考えます。そして、自分はどのように答えているのかを確認します。例えば、数学で方程式の復習問題を解いたとしましょう。その中で、「 $2a=4$ 」は解けるのに「 $\frac{2}{3}a=\frac{1}{2}$ 」という問題の解き方がわからずに計算を進められなかった場合、克服すべきは「方程式の解き方」よりも「分数のかけ算、割り算」だとわかります。このように、解けなかった原因を探ることが最も大切な勉強なのです。

### （4）原因を克服する

4つ目は、『原因を克服する』勉強です。3つ目のステップで、実はまだ知識が身につけていないことが明らかになることもあれば、勘違いして知識を身につけていることもあります。上記の例のように、実は小学校の範囲で学習する知識が曖昧である場合もあります。単なるミスであることもあるでしょう。それらの原因を克服するために、もう一度『身につけ直し』をするのがこの時間です。同じ間違いを繰り返さないように、同じような問題が出たときには必ず正解できるように対策を立てて取り組むことが大切です。

## 2. 効率的な勉強を

これら4つのステップを繰り返し行うのが『勉強』だと私は考えます。上記のどれか1つのステップだけを必死に一生懸命時間をつかって励んだとしても、結果は表れません。4つのステップを意識して、繰り返し粘り強く勉強し続けることが、効率良い勉強法であるとおすすめます。